



切り絵 松田 淳子

皆様が健康で多幸と心より
お祈りいたしております
本年もよろしく頼り申上げます

迎春

平成二十四年 元旦
道下公民館長 大崎 勇
職員一同

外壁修繕工事、冷暖房変更工事10月終了



道下公民館だより

No. 88 号

発行者 大崎 勇
編集者 編集委員会
TEL 0765-22-2285
ホームページアドレス
<http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

道下公民館長 大崎 勇

道下公民館が設立されたのは、昭和二十七年（1952年）です。

戦後の日本は、国民が主権者としての自覚を持つて、自分の考えで行動できるよう、豊かな教養を身に付けていくことが課題でした。このような主旨から、公民館は、大人の教育・学習の場として設置されたものです。

発足当時、全国の公民館は農業指導や生活改善講習など啓蒙の場として重要な役割を果たしました。また、青年団の活動拠点として、毎晩のように多くの若者が集い、新しい国づくり・地域づくりの語らいの場として大いに賑わっていましたといいます。

このような歴史を経て道下公民館も今年、人間に例えるなら還暦、創立六十周年という節目の年を迎えた。公民館の役割は、平たい言葉でいえば「地域の皆さんのがれあい、学びあい、結び合い」です。各種の事業や行事はそのためにあると思って取り組んでいますが、現状に甘んじているのではないか、マンネリ化・ルーチン（日常化）に陥っているのではないかという緊張感は常にあります。今年は、いま一度公民館設立の原点に立ち戻って現状を見つめ直すとともに、これから道下公民館はどうあるべきかを考えるよい機会にしたいと思います。

還暦を迎えた公民館

道下公民館のホームページを見られましたか

URL ▶ <http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

★ホームページ検索の仕方

道下公民館のページを見るには **道下公民館** 検索
道下公民館のページ → **HOME** ページ画面

★ホームページの特徴

- ①行事予定、活動報告等の項目と **公民館ブログ** を接続
- ②公民館だよりとそのバックナンバーを掲載



行事ごとに更新される
公民館ブログ

楽しい写真が満載!!

道下公民館の
ホームページを見られましたか

★ホームページ検索の仕方

道下公民館のページを見るには **道下公民館** 検索
道下公民館のページ → **HOME** ページ画面

★ホームページの特徴

①行事予定、活動報告等の項目と **公民館ブログ** を接続
②公民館だよりとそのバックナンバーを掲載

URL ▶ <http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

敬老会

道下小学校体育館



招待者の皆様 どなたも楽しそうに過ごしておられました。



ジュニアボランティア みなさんありがとう!!



青島保育園 かわいいダンス



道小2年生



道下合唱団



よさこいチーム「いぶき」 笑顔が一番



股氣樓節保存会 華麗な踊りにみとれました!!



青空クラブ 「大根おどり」



ご長寿おめでとうございます。

75歳以上の方々636名に招待状をお送りし、その内137名のご出席をいただきました。



第42回 じゃんとこい魚津まつり

6月7日(日) せりこみ蝶六街流し ハッスル賞受賞



はねそ隊 「ハッスル」



ほんぱり隊 「凛として」



ねぶた隊 「豪快」



大人扇子隊 「円熟」



ジュニア扇子隊 「元気」



三味線隊 「しつとり」

826	991	1156	876	911
-----	-----	------	-----	-----

総合成績

優勝	青団	1,156点
次勝	黄団	991点
参勝	赤団	911点
四位	白団	876点
五位	緑団	826点
綱 優 リ 優	引き勝 き勝 一勝 青団	



百足競走



綱引き



玉入れ



閉会式



八頭身美人



がんばろう日本

青団 団長 本元 富夫



体育祭の花「リレー」

今年は、町内会の各行事も順調に進み、道下地区体育祭に優勝する事が出来ました。区長さん、班長さん、町内の皆様、そして青年会の皆様ありがとうございました。

この道下校下最大のイベント体育祭に道下校下の皆様が一同に会して、運動会に汗を流し、楽しみ、親睦を深める事が出来る事は大変素晴らしいと思います。今後も地域活動を中心頑張つて行きたいと思います。

体育祭関係役員の皆様には、大変御世話になりました。ありがとうございました。

道下地区住民ゴルフ			
参	次	優	秋季大会
勝	勝	勝	勝
上野	仙名	先名	高瀬
高義	琴恵	道雄	輝夫
本元	本元	大原	健治
新区	本新	岡仮田区	岡仮田2区B

女男 参女男 次男子子 勝

女子子 勝

岡仮田2区A
青島新町区
岡仮田2区B

第30回
道下地区
ビーチボール大会

【優勝】道下
地区対抗の部
ソフトボール

第60回
魚津市民体育大会

【優勝】谷 綾乃
69kg級
ウェイトリфтティング選手権大会

道下地区的各種スポーツ結果



おもてなしのお茶会



将棋大会



うまいもん広場



あなたの脳年齢は？！



地域のみなさんの作品

中国語サークルのみなさん
「水餃子」、「ウーロン茶卵」の販売

こどもゲーム広場



米屋文雄さん 遺作展



盆栽とおもと展



高松久美子さん作品展

6月14日(火) 第6回 ふるさと探訪ウォーク～西布施地区～



心蓮坊で住職のお話しに聞き入る参加者



地獄極楽絵図 あなたは何処へ



阿古屋野古墳見学



杉のまわりは何人分かな？！



布施川ダム



見学後とれたての魚で朝食



活気あるセリを見学



早朝5:15集合 市場の中へ



道下の歴史を語る会

「道下」村の命名と道路

一、はじめに

道下の地には多くの道路が通つてゐる。「道」はいうまでもなく人々が生活を営む上で欠かせぬ基盤の一つであるが、この地域にいつ頃から、またどの辺りから道路が敷設され、人々の定住が始まつたのか。

今回「語る会」の例会で発表した内容の一部を紹介する。

明治二十一年、政府は地方の利益増進を目的とする全国一斉の市町村再編や合併の訓命を発し、一村は七〇一〇カ村程度とし、村名は郡区編成法に拠つてその基準を定めていた。

道下の村は古くから言われて
きた呼称「ミチノシタ」という
地方の通称名を選択し、明治二
十二年四月一日から正式に「道下」
としての名称が定まった。

三、道下の「道」とは

官道はその維持管理の困難さから、江戸時代に漸く整備された。道幅約四メートルのこの道路からは年貢米を納める収納支線や村道、農道、あぜ道が通じ、村落や地域の交通網を形成していた。

近年、北陸各地で遺跡発掘調査が進められているが、津幡、俱利伽羅、小矢部、高岡などでは巾六、九メートルの道が発見されているが、何れも古代北陸道として確認されている。

の推進もその一つ。国土の地理的要因も加味し、都周辺の五国を畿内とし地方を七つに分割支配した。その一つが北陸道であり、この呼称は地域名としても道路の名前としても用いられてきた。

として呼称してきたものと思われる。

四、道下の各村の成立と道

魚津市史に記す藩政時代の年表等に拠れば、道下地域に於ける村の成立は明暦二年（一六五六）の郡別村御印の書上記載を以てほぼ現行体制が成立している。その十四年後の寛文十年（一六七〇）には各村への年貢書上帳が出来されているが、そこに示された石高は、以降明治期まで大きな変化が無く、地域の新田開発は寛文十年頃までにはほぼ完了しており、当然必要な道路もある程度繋がっていたことだろう。

ただ道下地域に在っては、藩政初期の作製と思われる越中古の絵図①に、現在の魚津一生涯線に類似した道が一本描かれており、道下の各村の成立以前からこの道が通っていたことが考えられ、道下ではこの道沿いから人の定住が始まつたのだろう。

これが昔から地域で云われてきた「浜往来」と思われる。



五、海辺往来(浜街道・浜往来)

史料②はこの通りを海辺往来と記しているが、北陸道のような直線を意図した道ではなく、

ただ道下地域に在つては、藩政初期の作製と思われる越中古の絵図①に、現在の魚津—生地線に類似した道が一本描かれており、道下の各村の成立以前からこの道が通つていたことが考へられ、道下ではこの道沿いから人の定住が始まつたのだろう。これが昔から地域で云われてきた「浜住来」と思われる。

A historical map of the area around the foot of Mount Hachimantai, specifically the region where the Shinkawa River meets the Pacific Ocean. The map shows various settlements, roads, and geographical features. A prominent label on the right side reads "上新川境" (Upper Shinkawa Boundary) and "下新川境" (Lower Shinkawa Boundary). In the top left corner, there is a box containing text and a date: "新川郡の分水嶺図" (Map of the water divide of the Shinkawa District) and "明治三十九年十月" (October of the 39th year of Meiji). The map also includes labels such as "校正方" (Surveyor), "新川村" (Shinkawa Village), "高木村" (Kagami Village), and "高木町" (Kagami Town).

現在この浜往来の道筋について
ては工場立地、農地の基盤整備
や再開発計画によつてほぼ失わ
れているが、北鬼江や北中、青島、
仏田の一部について語り継がね
ている箇所もある。

・青島茶屋（現在辻わくわくランード付近）から青島神社付近への七〇〇メートルの直線道は藩政当時に於いては北陸道と浜往来を繋ぐ連絡道であり、地域の重要な幹線道だった。

- ・岡仏田から経田坂ノ下に至る道路も藩政期からの主要道として利用されてきた。

心部から海岸に通じる通路を必ず持っていた。

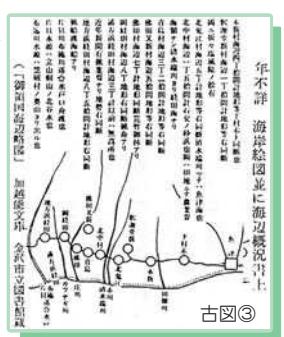
八、海岸仮道（海岸沿いの道）
海辺に近い通路は古図③では点線で示されている。

あぜ道のような自然道で人の往来も多かつたと思われるが、海岸浸食も甚だしく、現在旧状を知ることは困難となつてしまつた。

(文責 細田)

六、浜往来から魚津—生地縄

明治十八年「文化の進むに従
い茲に改修の必要を感じ」（郡
史稿）関係町村で組合を作り、
この浜往来に沿つて新たに十二
キロメートル、幅員三メートル
道路として作り替えた。大正十
五年には幅員五・五メートルとし、
生地まで延長している。此處に
県道魚津—生地線が完成した。



道下の子どもたちは、 今年も公民館を通して沢山の思い出を作りました。



6/14

ジュニアサロン18ウォークラリー
～西布施編～ 心蓮坊の地獄極樂絵図

6/5

敬老会ジュニアボランティア
「いつまでも元気でいてね！」

4/30

「母の日」のプレゼント作り
「お母さんありがとう」

8/7

チーム道下で子どもたち大活躍
「三味線」「おどり」「ねぶたほんぽり」

7月

三味線サークルのメンバー
まつりに合わせて着付けにチャレンジ

6/14

文化の里-西布施探訪～
千光寺の境内

10/8

土と自然と遊ぼう なないろKAN
良い天気に恵まれ「最高」

9/20

ジュニアサロン19
いろいろ色のお弁当を作りました

8/25-26

立山少年自然の家で1泊
あいにくの雨模様でしたが「元気」

11/19

花ふれあい交流
一人暮らしの方々へ花鉢プレゼント道下ふれあい文化祭でのお茶サークル将棋サークルの皆さん
文化祭を盛り上げてくださいました

11/12-13

受賞おめでとう

道下地区の人口 (平成23年12月1日現在)

男 2,982人 (-47)

女 3,110人 (-28)

計 6,092人 (-75)

世帯 2,216人 (-27)

※かっこ内は前号対比

三・一からの教訓として、地域力の重要性が再認識された。即ち、咄嗟の時の協力体制が問われているのである。振り返って、我が道下地域はどうであろうか。公民館の一年の活動を反省するアンケート結果は、概ね好意的な意見が多く、一時の安堵感が周辺に漂っているが、はたして地域の結束力はどうかと考えた場合、まだまだの感が拭えない。私だけだそうか。(H)

編集後記

地域の保健衛生ならびに環境美化活動の実践に貢献された

魚津市環境保健衛生協会会長表彰

優勝	道下分団
浅生 謙介	山岸 芳則
浅生 貴	吉崎 謙一浩
窪田 幸二氏	松本 利和
	窪田 幸二氏

平成二十三年度

魚津市消防団操法大会